

感情コントロール研修仕様書

1	研修テーマ	感情をきちんとコントロールする方法
2	研修目的	受講者の感情的な行動を減らし、冷静な対応をとれるようにすること。
3	研修対象者	感情的になりがちで、子供や部下に対し、つい当たってしまう方。 怒りで後悔をしたことがある方。
4	研修所要時間	2 時間（休憩無し）
5	対象人数	2～10 名
6	得られる効果	冷静な判断をとり、後悔をしなくなること。 感情的な表現が身につく。
7	特徴	少人数の受講のため、セミナー初参加の方も気兼ねなく楽しめます。
8	受講形式	スクール形式
9	準備物 ファシリティ、ツール	【ファシリティ】 ホワイトボード 【準備物】 【受講者持参物】 筆記用具
10	実施講師要件	■心理学系の資格(または心理学系の講義を学んでいること)
11	その他	■心理カウンセラーや心理系の仕事で独立を目指されている方のフロント商品としても開講できます。
12	本プログラム資料 内容物	【実施ガイド】 1. 仕様書(E1枚) 2. タイムテーブル詳細(E1枚) 3. 研修実施ガイド(W3枚) 4. 研修アンケート(E1枚) 5. 研修案内チラシ(E1枚) 【プロジェクター投影資料】 無し 【受講者配布資料】 1. カリキュラム(E1枚) 2. 受講者配布資料(PP1枚)

※購入は研修の質を担保するため、「10. 実施講師要件」を満たす方に限ります。